

さかわ町議会

Vol.95

発行 高知県佐川町議会



くろしおくん & まきにゃん



令和5年度補正予算 P2

議会懇談会特集見開き P6

6月定例会：一般質問に8人 . . . P8

今回の表紙：「花園保育園ふじ組」のみなさんと

朝ドラにも出てきた青源寺の階段 (P16)

一般会計 6月補正予算 1億6,444万円の 増額補正を可決

6月定例会は、6月2日から8日までの会期で開かれました。

報告2件、令和5年度の補正予算をはじめ、佐川町農業委員会の委員の任命、条例改正、契約締結など、同意案10件、議案18件を審議し、採決の結果、全件を全員賛成で可決しました。

令和5年度6月補正予算

会計名		補正額	補正後の額
一般会計		1億6,444万3千円	87億5,209万3千円
特別会計	国民健康保険	△90万8千円	17億6,772万3千円
	介護保険	△712万4千円	18億5,092万8千円
	後期高齢者医療	△51万6千円	2億5,619万5千円

6月定例会で決まりました

人事

農業委員

藤原 健祐 氏
佐川町甲350番地1
田村 和弘 氏
佐川町中組50番地7
森田 有紀 氏
佐川町西組842番地1
氏原 延 氏
佐川町永野495番地
田村 公史 氏
佐川町永野1107番地1
澤村 重隆 氏
佐川町本郷耕1420番地2
横畠 悦子 氏
佐川町黒原4722番地
藤田 省三 氏
佐川町庄田1093番地2
北添 正男 氏
佐川町加茂439番地

計画策定

庄田・大田川辺地に係る総合整備計画の策定

令和5年度から令和9年度までの5年間で、庄田・大田川地区の町道の舗装補修工事と農道の改良工事を実施するにあたり、辺地に係る法律の規定により、総合整備計画を策定する。

工事請負契約締結

佐川町新文化拠点(仮称)建設工事

(契約の方法)
一般競争入札

(契約金額)

7億1千371万800円

(契約の相手方)

株式会社 岸之上工務店

佐川小学校放課後児童クラブ新築工事

(契約の方法)

一般競争入札

(契約金額)

1億1千969万1千円

(契約の相手方)

有生・高橋特定建設
工事共同企業体

物品購入契約締結

消防団ポンプ自動車の購入

(契約の方法)

指名競争入札

(契約金額)

2千893万円

(契約の相手方)

株式会社 クロイワ



更新予定の佐川1 (左側)

佐川町立学校給食共同調理場厨房機器3機種入替業務

(契約の方法)

指名競争入札

(契約金額)

1千1万円

(契約の相手方)

株式会社 中西製作所
松山営業所

6月 補正予算 ピックアップ

価格高騰重点支 援給付金事業

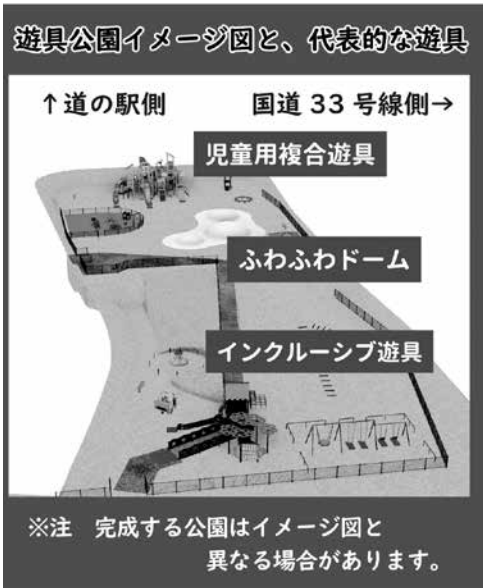
6千974万8千円

令和5年度住民税非課
税世帯へ、一世帯当たり
3万円を給付。2千200世
帯分の給付に係る経費。

道の駅内に公園 遊具等を追加

6千823万4千円

乳幼児の安全確保のため
の専用エリアの新設や
障害の有無に関係なく楽
しめるインクルーシブ要
素のある遊具の設置に係
る経費。



ここを 聞いてみた

議案質疑

提出議案に対して、各議員から出された質問の主なものを紹介します。

R5年度 一般会計補正予算

永田議員 新型コロナ対策補助金6千600万円の対象世帯人数の説明を求める。

真辺税務課長 価格高騰重点支援給付金（低所得世帯支援分）の世帯数は、2千200世帯を見込んでいます。1世帯3万円で、6千600万円となっています。

橋元議員 地質館運営費745万8千円の補正の内訳の説明を求める。

片岡総務課長 地質館運営費の増額は、4月の人事異動で職員が1人増えたことによる。

議案48号 工事請負契約の締結



下川議員 新文化拠点（仮称）建設工事に関わり、入札結果の中の失格要因の説明を求める。

廣田教育次長 入札記録を見ると、予定価格より高かったということである。

議案50号 物品購入契約の締結

田村議員 現在の佐川分団のポンプ車の仕様は、後ろのホースの取り出し口に、ゲージ、水圧計と連成計が3角に張り出し、操作がしやすく、複

数人で確認ができる。
同じ仕様のポンプ車購入の検討を求める。

片岡総務課長 落札業者と詳細を確認し、より利便性の高い、実情に合ったポンプ車を納品できるように努めていく。



岡村議員 基本的なことだが、消防ポンプ車のベースのメーカーはどこか。

片岡総務課長 仕様書については、キャンビンや定員、エンジンなどを定めているものに合致することを条件としている。特にメーカーは指定していない。

議員各位の意思表明

賛否表（令和5年6月定例会）

○：賛成

●：反対

－：議長

欠：欠席

	齋藤 光	岡林 哲司	山本 和輝	田村 幸生	橋元 陽一	宮崎 知恵子	西森 勝仁	下川 芳樹	坂本 玲子	森 正彦	松浦 隆起	岡村 統正	永田 耕朗	藤原 健祐
令和5年度佐川町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町集落活動センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町子ども・子育て会議設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
庄田・大田川辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について（佐川町新文化拠点（仮称）建設工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について（佐川小学校放課後児童クラブ新築工事）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
物品購入契約の締結について（消防団ポンプ自動車の購入）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
物品購入契約の締結について（学校給食共同調理場厨房機器の購入）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町立保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
農業委員の認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の認定農業者等に準ずる者を任命することについて	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町農業委員会の委員の任命について（9人の任命）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○

令和5年 第1回臨時会

第1回臨時会は、4月26日に開催され議案1件、承認2件、報告1件を審議し、採決の結果、全件を賛成全員で可決しました。

令和5年度佐川町一般会計補正予算（第1号）においては、食料等の物価高騰により影響を受けているひとり親世帯を除く低所得の子育て世帯に対し、子ども一人当たり5万円の特別給付金を支給する費用として702万6千円と、上町周辺の観光客の安全確保を図るための交通誘導員配置の費用として121万3千円、合計で823万9千円が増額補正されました。

なお、補正後の一般会計の歳入歳出予算の総額は、85億8,765万円となりました。

議員各位の意思表示

賛否表（令和5年第1回臨時会：4月26日）

○：賛成

●：反対

－：議長

欠：欠席

	齋藤 光	岡林 哲司	山本 和輝	田村 幸生	橋元 陽一	宮崎 知恵子	西森 勝仁	下川 芳樹	坂本 玲子	森 正彦	松浦 隆起	岡村 統正	永田 耕朗	藤原 健祐
令和5年度佐川町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（佐川町税条例等の一部を改正する条例の制定について）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（佐川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○

松浦隆起議員が交通安全功労者表彰を受賞

5月19日、交通安全協会佐川支部定期総会が開催され、支部長・警察署長連名表彰優良運転者の表彰式において、松浦隆起議員が交通安全功労者表彰を受賞されました。

令和元年から交通安全協会佐川支部監事を務められ、令和元年4月からは毎日登校時間に斗賀野小学校の前に立って、子どもたちの見まもり活動をしていることが認められての受賞です。

おめでとうございます。



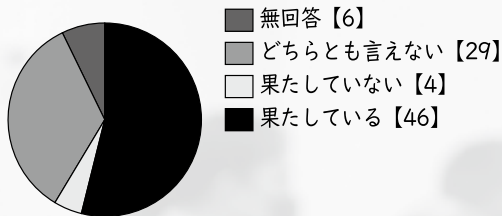


議員報酬及び定数 について

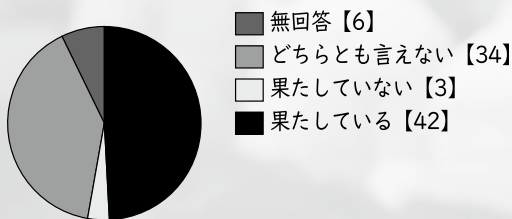
- 18.9 万円は少ない。過去の議員報酬より減っているのはなぜか？
- 議員活動が見えない。議員報酬の増額は町民からの支持を得られない。
- 定数や報酬の現状を含め、議員のアピールが足りないのではないか？
- 若い世代の議員への報酬増額を、今の額では生活が出来ない。
- 町の人口は減るが、面積は減らない。安易に定数削減をすべきではない。
- 議員定数を削減し、報酬をあげたらいい。
- 報酬以外に政務活動費や手当などは無いのか？

現状の町議会について

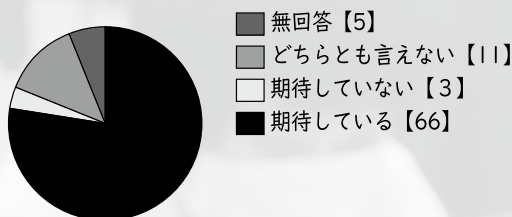
1. 議会の役割について



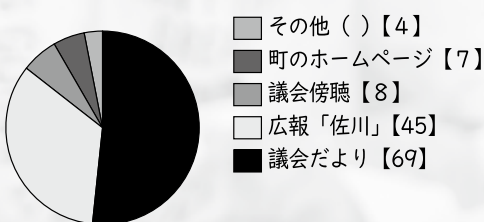
2. 議会の議員の役割について



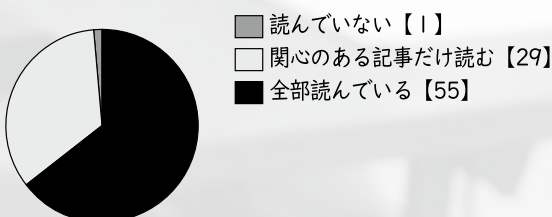
3. 議会への期待について



あなたは議会に関する情報を
どのようにして得ていますか（複数回答可）



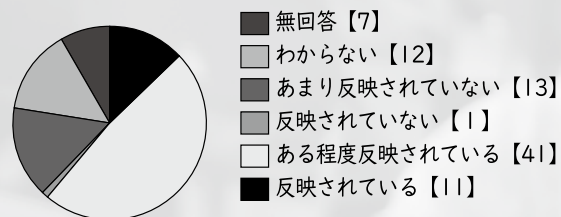
議会だより（年4回発行）を読んでいますか



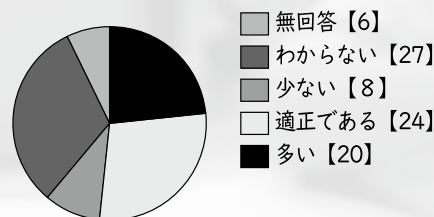
その他の話題 について

- 各地区避難所訓練は、より広く周知して続けてほしい。
- 佐川町の魅力を発信し、移住促進の入り口をしっかりと作ってほしい。
- 尾川小中学校の存続を、（特認校指定や通学区の送迎など取り組みを）。
- 農業の後継者不足対策で企業一体型の農業にしていけることはできないか。
- 休校の黒岩中学校の活用を（簡易宿泊施設、合宿所、貸オフィスなど）。
- あったかふれあいセンターの職員、学習支援員の待遇改善を。
- ぐるぐるバスの川内ヶ谷上への運行を検討して。

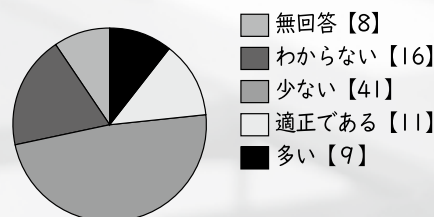
議会に町民の声が反映されていると思いますか



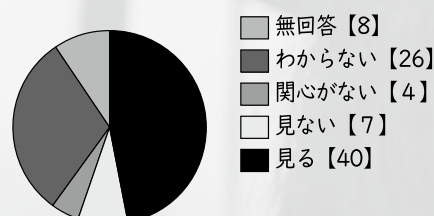
議員定数についてどう思いますか



議員報酬についてどう思いますか（月額 18.9 万円）



議会中継（ライブ配信）を実施する場合について



令和5年度 佐川町議会懇談会

佐川町議会は4年ぶりとなる住民懇談会を町内5地区で開催しました。平日開催にもかかわらず、多くの住民の皆さまのご参加と、たくさんのご意見をいただきました。

テーマ別の懇談の中でいただいた内容のまとめと、アンケート結果を報告させていただきます。

※掲載スペースの関係上、いただいた貴重なご意見のすべてを掲載出来ておりません。あらかじめご了承ください。

まきのさんの道の駅佐川 について

- ドッグランの設置をぜひ検討してほしい。
- 野菜などの出品にあたり集荷をしてほしい。
- 各部門の損益をしっかりと把握し、計画性のある経営を。
- 出入口が一つで危ない、歩行者トンネルの整備などを早急に。
- 成功の為、既存農家と新規農家をしっかりとサポートして欲しい。
- 代替のヘリポートの設置を早急に、命がかかっている。
- 植栽など、観光客が満足するような周辺の環境整備を。

新文化拠点 について

- 英語の絵本・大きい絵本、DVD などアンケートで図書購入希望調査を。
- 子どもの目線に配慮した施設設計にしてほしい。
- カフェや展示会場など、交流し長い時間過ごせる場所に。
- 移動図書館や、ぐるぐるバスでの配達回収など、機動力のある運営を。
- 他の施設と連携し文教のまちにふさわしい四季を感じる施設に。
- 図書館の経営は？従業員数は？ボランティア団体を作って？
- オープン日や設計や休館日は決まっているか。駐車場が狭いのでは。

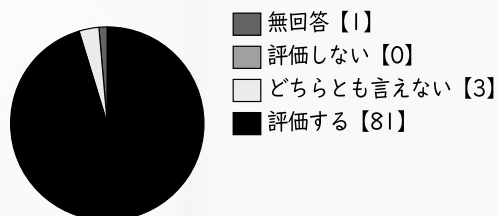
議会の情報発信 について

- 庁舎内や出先機関でも議会を見られるようにするべき。
- 議会中継するべき、興味があるところだけ見たい。アーカイブを。
- 議会傍聴の敷居が高い、気軽に見られるようにしてほしい。
- 議員の情報発信をもっとするべき（一般質問、報告会など）。
- 執行部と馴れ合いになっていないか、対等にやり合ってほしい。
- 議会広報は届くのが遅い（楽しみにしている）。
- 全議員の意見や主張を同時に知りたい、スタンスを知りたい。

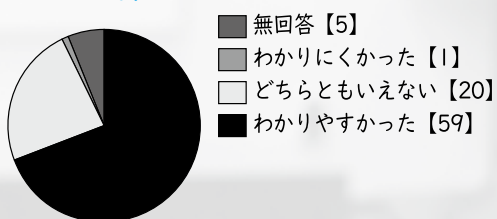


議会懇談会について

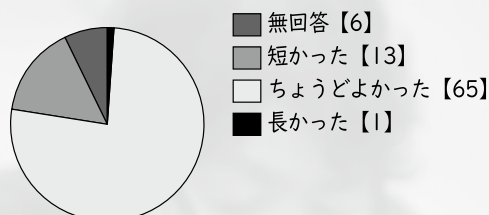
1. 議会懇談会を開催したことの評価



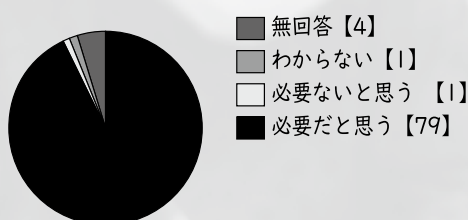
2. 内容について



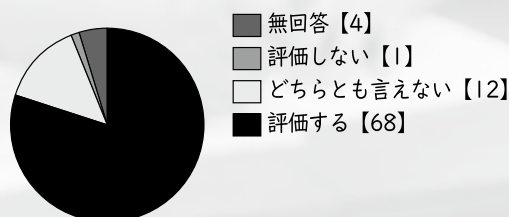
3. 時間について



4. 今後も必要と思いますか。



5. テーマを設定した今回の 議会懇談会形式についての評価





松浦 隆起 議員

問 道の駅・おもちゃ美術館 駅長は、管理する立場か

答 駅長に相談する形

問 おもちゃ美術館の責任者は、館長ということだが、運営上課題が出てきた時に、駅長は、その相談を受けて、一緒に考えて、管理する

立場にあるのか。
職員の皆さんが仕事上戸惑うことがないよう、現場の課題がスムーズに伝わるような環境づくりを進めるべきだ。

田村副町長 財団法人の規定があり、おもちゃ美術館の館長は、役場という係長にあたる。館長が困ったときには、当然、上司である駅長に相談するという形がないと、組織として機能しない。



心あたたまる美術館内

問 窓口業務の効率化、「書かない窓口」 検討するべきだ

答 取り組みたい

問 住民が申請書類を記入しなくても証明書等の発行手続きできる、書かない窓口という取り組みが全国に広がっている。デジタル化による業務の見直しや簡素化は、住民の利便性向上に向けて、大事な取り組みであり、具体的な検討を進めるべきだ。

「書かない窓口」の導入をすすめて



山本町民課長 「書かない窓口」の導入は、自治体DX推進計画の重点取り組み事項のひとつである。行政手続きのオンライン化の取り組みの一役を担うものである。業務フローの見直しに努め、「書かない、待たない、回らない」ワンストップ窓口の導入に向けて、今年度からしっかりと取り組みたい。

問 带状疱疹ワクチン接種へ 助成するべきだ

答 具体的に検討する

問 带状疱疹ワクチンの接種費用の助成について、3月定例会では、「助成を行うことは考えていない」との答弁であった。本町に住む住民の命と健康を守る責務は本町にある。带状疱疹ワクチン接種に対する助成制度を創設するべきだ。

岡崎健康福祉課長 ワクチン接種を勧奨していくことも大事だが、やはり費用が高すぎる。接種してもいいと思えるぐらいに、個人負担が収まるような助成制度を具体的に検討していく。

50歳を過ぎたら気をつけたい 带状疱疹

一般的なワクチン接種の費用
6,000円～8,000円

带状疱疹ワクチン接種の費用
22,000円(×2回必要)



坂本 玲子
議員

問 新文化拠点・館長はどう決めるか

答 公募で決めていく

問 新文化拠点は令和6年11月に開館予定である。館長は特に司書・教育・ICTなど総合的に優れた人を選ばねば。どう決めるか。

答 その運営では人が大切だ。職員体制はどうなるか。蔵書の購入計画はどうなっているか。本の購入に関して町民の要望をどう取り入れるか。

濱田教育長 施設長は図書館についての専門的知識・教育に関する知見と経験を持ち管理職としての実績のある人を公募したい。職員体制は館長以下合計7名体制。別に教育やICT技術に知見を持つ人材を委託で配置する。

廣田教育次長 蔵書は開館5年目で8万冊となる見込み。現在も本のリクエストには応えているが、今後は大きな分類での要望も聞いていきたい。

問 高校生までの医療費無料化を

答 前向きに検討する



一人ひとりのすこやかな成長を

問 子育て中の保護者は経済的軽減を一番望んでいる。佐川町は健全な財政状況である。

答 出生率が下がり続けている事を考えると、少子化対策が必要だ。すでに県内町村で74%が実施している高校生までの医療費無料化を実施すべきだ。

岡崎健康福祉課長 子育て世代の経済的負担が増している状況を踏まえて、本町においても高校生までの医療費無料化について前向きに検討していく。

問 牧野博士生誕祭どうあるべきか

答 協力体制を工夫



161 オバースデーケーキ

問 今年の生誕祭には7千人もの参加があった。その成果と課題は。参加した人から不満の声がある。日頃から頑張っている実行委員会の人や地元の商店への配慮が必要だ。

答 また新しい団体や個人の実行委員会への参加も可能に。費用対効果も考えて駐車場有料化や公園協力金も検討してはどうか。

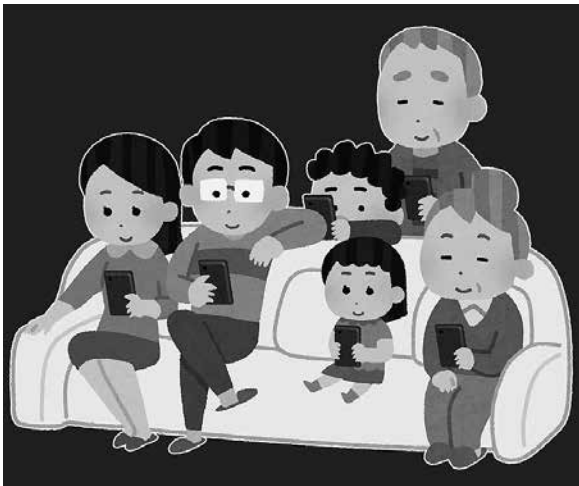
岡田まちづくり推進課長 今いろいろな催しもあり、十分楽しんでいただけた。しかしスケジューリング管理や協力体制に工夫が必要だった部分もある。

新しい団体の関わりに関しては実行委員会の判断にはなるが、可能であると考えます。

片岡町長 費用対効果という部分では仕組みが十分でない。駐車場有料化や公園協力金などは今後検討していきたい。

問 子どもの生活実態調査で 危惧することは

答 発達への影響を心配する



メディア漬けになっていませんか

問 昨年、町内で実施した子どもの生活実態調査の概要、調査結果の特徴について説明を求める。

橋元 陽一 議員



調査で明らかになった子どもの発達・成長を危惧する事態について、今後、どのような手立てを検討していくのか。

濱田教育長 昨年5月、早稲田大学前橋教授の協力で、町内の未就学児から中学3年生まで1千246名を対象に調査した。調査では乳幼児の睡眠時間や外遊びの時間が短く、さらにメディア使用

の平均時間が小学生で5時間、中学生で7時間に及び、子どもの自律神経や脳の発達への影響を心配する。根本解決に向けて、教育研究所の担当業務を見直し、担当職員を配置し学校、保育園・所、保護者、健康福祉課、教育委員会では子どもの生活リズム向上プロジェクト推進委員会を開催し、具体的な対策を検討していく。

問 現在の健康保険証は いつ廃止されるのか

答 国保は
R7年7月末で廃止予定

問 トラブルが相次いでいるマイナカードの活用拡大について70%の人が不安を感じている。現在の保険証はいつ廃止されるのか。マイナ保険証の申請をしない場合とか滞納があった場合、住民には病院での受診や投薬などで、どんな対応が求められるのか。また病院窓口では一旦10割支払うことになるのか。国民皆保険制度の下で、行政が保険証を発行

してきた。マイナ保険証の更新手続きはどうなるのか。



紙の保険証を続けて

山本町民課長 国保の保険証を紙として発行するのは、R7年7月末有効期限のものと廃止予定だ。マイナカードに保険証を紐づけていない場合、氏名、生年月日、被保険者の記号番号等を記載した紙の資格確認書の発行で、従来のように医療機関、薬局等へ提示する。国保で発行している「短期被保険者証」の仕組みは廃止される。資格証明書の交付対象者については、マイナンバーカードまたは「特別療養費の対象者」である旨を

記載された「資格確認書」を提示して、受診するようになる。

更新手続きは、地方公共団体情報システム機構から対象者に有効期限通知書が交付され、更新を希望する方は、役場窓口でマイナカードと通知書で手続きをすることになる。

【その他の質問】

- ・高校生までの医療費無料化、国保の子どもの均等割軽減等
- ・新産廃本体予定地南斜面掘削等の経過
- ・5類に移行したコロナ感染症対応等について



齋藤 光 議員

問 公共料金のキャッシュレス決済化を

答 導入していくべきだと考えている

問 アンケート調査内容において5人に1人はキャッシュレス決済を使いたい、公共施設など

で使えないという結果が出ている。

さらにキャッシュレス決済、QRコード決済を含めた利用者は年々増加しており、役場窓口などでのキャッシュレス決済導入は住民サービス向上に値する施策だと考えているが、佐川町としての考えを問う。

また佐川町独自のニーズ調査に佐川町公式LINEの機能を使えば2千100人に対してアンケート調査を送ることが出来るが、ニーズ調査を進めていく考えはあるか？



増え続けるキャッシュレス決済

片岡町長 現在、本町ではキャッシュレス決済の導入をしていないが、今後本町の住民サービスの一環として将来的には導入していくべきだと考えている。

キャッシュレス決済導入にあたってのニーズ調査は、どれくらいニーズがあるのか、また費用対効果やメリットデメリットなどをしっかり確認したうえで実施したいと考えている

問 ハンコレス化の推進を

答 令和7年度から運用開始



問 住民の利便性を向上させつつ、業務効率化をしていく観点でもハンコレス化を進めていくって欲しいと考えているが、現在の進行状況はどうなっているか？

またハンコレス化が進めば、紙が必要ではなくなり、EメールやWEB上の電子申請も可能になっていくので、同時に推進していくことの検討を求める。

片岡総務課長 押印の見直しに関しては、これまで役場全体として取り組むことが出来ていなかった。

しかしデジタル化を進めるにあたり見直しを実施する必要があるから、本年度から取り組みをはじめ、令和6年度中には見直しを完了させ、令和7年度から運用できるように各課と十分に調整を図り進めていく。

また電子申請に関しても、住民の利便性向上や行政事務の効率化なども視野にいれて検討をしていく。

【その他の質問事項】
・防災対策事業について

下川 芳樹 議員



問 多様化する役場業務、 人員不足をどう考える

答 各課の情報提供により、
適切な人員配置を行う

問 近年、若手役場職員
の退職や休職が増えてい
る。任期付き任用職員の
雇用も進まない。多様化
する役場業務の中、この
ままでは、職員の疲弊と

人員不足で行政サービスの低下を招き、町民に迷惑をかけることにつながる。町民が期待する観光振興は今やるべき、町はこの状況を、どのように考えているのか。

片岡町長 今年度は、多くの大型事業に取り組みなければならぬ状況である。

各課局には迷惑をかけているが、これからも各課から定期的な業務の報告、各係の状況、職員の健康状態などの情報提供に努めてもらい、適切な人員配置を行っていく。



土木工事現場

問 地元事業者、 大型事業参加へ守り育てほしい

答 施工可能な工事受注で、
レベルアップ目指す

問 町内で実施される大型事業への、地元事業者の参入状況はどうか。

また、災害時や定住で、地域社会に大きな貢献をしている地元事業者を、大型事業に参加できるように守り育てほしい。

片岡総務課長 町内の大型事業への地元事業者参入では、単体での参加では要件を満たさなくても、特定建設工事共同企業体としての参加ができ、参加もしている。

吉野建設課長 町内事業者の存在意義は、非常に大きいと思っている。

今後についても、施工可能な工事は町内事業者で受注してもらい、工物品質のレベルアップを目指し、災害派遣協定に基づく連携を密にし、協力体制の充実を図っていく。

問 人口減少、 ゾーニングで積極的な宅地化を

答 必要に応じ
計画策定の検討していく

吉野建設課長 今後、適切な土地利用やゾーニングを検討するに当たり、課を横断的にまいで全庁的な現状と課題を整理する。

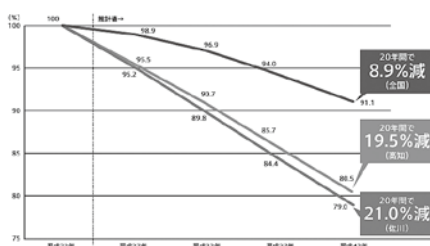
人口不足や担い手不足など環境の変化を踏まえつつ、町として中長期的な方向を検討する。

その中で、いくつかの細かい手段を考え、必要に応じて計画策定の検討をしていきたい。

問 少子高齢化、人口減少などの課題を抱えている現在、佐川町においても将来を見据えた土地利用の考え方が必要だ。

地域に人が住むため、乱雑な開発行為がないよう、土地利用計画を立てたゾーニングにより、積極的な宅地化を図るべきだ。

総人口の将来推計の変化率(全国/高知/佐川H22-H42)





宮崎 知恵子 議員

問 議会懇談会が開催され、道の駅、図書館、議会の情報発信、議員の定数や報酬など意見や提言をお伺いした。議員の担い手づくりや報酬のあり方も課題となっている。

問 佐川の人づくり どう取り組むのか

答 サカワークで
ふるさと教育を

佐川町の魅力を再発見し、人徳を育てることが、全ての課題の根底に必要であると思う。文教の町として、人間力、心の豊かさ、教育の大切さを根本に据えてまとめたサカワークを制作した教育長の思いを伺う。

濱田教育長 自らが住む地域や、国の政治について学習指導要領にそって学習を進め、サカワークを中心としたふるさと教育で、ふるさとを愛し、誇りを持ち、貢献する子どもたちを育てる。これにより志を持った人材が育つと考える。

問 死亡時の手続き お悔み窓口の設置を

答 専門の窓口は設けていない

問 遺族にとって死亡時の手続きは大変だ。死亡時の手続きのお悔やみの窓口を設置できないか。

山本町民課長 お悔み窓口という専門の窓口は設けていない。町民課窓口において死亡届を提出された方に、手続きに持参するもの、手続きの部署を示したチラシを渡している。後日手続きの際には、手続きが円滑にできるように各部署を案内している。



子どもたちの関心を高める「サカワーク」

問 台湾との人事交流や 観光客の受け入れの検討を

答 台湾との人事交流は考えていない

片岡町長 台湾との人事交流は考えていない。現在も大型客船が来高し、団体客がバスで来ていただいている。今後、県と連携しながら牧野公園や仁淀ブルーのガイドなど観光協会にお願いしていきたい。

岡田まちづくり推進課長 松尾城ほか史跡など、観光資源を掘り起こし、費用対効果等、十分考慮し、判断する。



クルーズ船の寄港

問 佐川の道の駅は国道33号と須崎方面の494号とが交わり、特急列車が停車する重要な拠点にある。また龍馬空港と台湾空港を結び定期チャーター便も運航したので、台湾との国際交流や自治体同士の人事交流で、お客様を組み込むのではないか。

また佐川の松尾城跡は、高知県でも一番遺構が残っている中世の城跡だ。この遺跡をぜひ生かしてほしい。



岡林 哲司 議員

問 投票率の向上へ 少年議会のような取り組みを

答 中高生会議の
拡充を進めようと思う

問 投票率の向上へ意識的な部分ではあるが、教育過程から政治に対する意識の大切さを知ってもらう取り組みが必要。山形県の遊佐町が取り組ん

でいる少年議会という制度がある。

佐川町とほぼ同規模の自治体で、中高生有権者全員の投票により少年議会の議員と少年町長を選出する。町政の運営や町の発展に対して様々な提言をし、自治体もそれを尊重した対応をしている。中高生の活躍は、小学生にも影響を与える。

若いうちからこうした取り組みの中で、問題意識や自己効力感を高められる。佐川町がやっている中高生会議に執行部も参加し、議会も傍聴するなどの形の検討を求める。



中高生会議のようす

片岡町長 佐川町では佐川みらい学構想の中で、ふるさとを愛し、誇りを持ち、ふるさとに貢献しようとする子どもたちを育成する、ふるさと力を育む教育を進めている。小中学の頃からオリジナルの教材で佐川を学び、そして中学高校の生徒会と中高生会議を開催している。子どもたちと共に街の現状、将来を考える場を持ち持つことが大事。中高生会議に副町長や執行部が参加するなど拡充するよう進めようと思う。

問 県の新制度の 瓦屋根改修費補助事業の導入を

答 年度内に制度化
出来るようにすすめる

問 令和4年度に引き上げられた住宅耐震化事業の補助金、令和5年度には屋根の改修についても高知県が補助事業を開始している。

耐震化率の推移は。

また台風や地震の被害を減らすため、ぜひ瓦屋根改修の補助金事業の検討を求める。

吉野建設課長 令和3年度末、耐震化率64%。令和4年度末、耐震化率

瓦屋根改修費用の補助制度を！



66%。佐川町の住宅総数5千652戸のうち耐震化を有するものが3千720戸となっている。

基準に沿った屋根の改修で台風や地震への対策になり、住民の財産や安全な暮らしを守ることにつながる。

今年度から高知県で瓦屋根診断と瓦屋根の改修費補助事業が創設されている。本町でも屋根瓦診断改修費補助事業を年度内の早い時期に開始したいと考えている。

問 新しい手続きなど周知や勉強会を

答 今は考えていない、今後検討する

問 自治体DXで導入されて使えるようになったオンラインの手続きや、マイナンバーカードを使った手続き、書類の発行等について勉強会としてはどうか。

片岡総務課長 今のところ勉強会は考えていないが、今後取り組みを広げられるよう検討して取り組んでいきたい。



田村 幸生 議員

問 農家や地域から期待大の担い手 新規就農支援について

答 新規就農者への支援体制を強化していく

問 基盤整備の遅れや、農家の高齢化・後継者不足により、品目転換が少なく課題。

新規就農者の人数と品目別の実績さらに就農までの流れについて。そして、研修が終了して就農後に離農した事例はあるのか。

これからの新規就農者に対する考えを聞つ。

下八川産業振興課長 新規就農実績は平成28年から令和4年までの合計で23名。品目別は、生姜6名、ニラ6名、トマト5名、いちご2名、ピーマン2名、水稲1名、花卉1名となっている。

就農までの流れについては、県の担い手育成センターで基礎知識を習得し実践研修の後に就農する。

準備資金として、年間150万円（最長2年間）の支援が受けられる。就農後は、年間150万円を3年間受給できる。（条件あり）



苺栽培をがんばっています！

就農後に離農した事例としては、離農件数が2件で、経営が厳しいことを理由にした離農や規模縮小を検討する就農者がいる。

新規就農者に対する考え方は、担い手育成総合支援協議会で相談サポートを行い、講習会なども継続していく。

研修用ハウスも、今年度中に計画を作成し、新規就農者へ支援ができる体制を強化していく。

問 まきのさんの道の駅佐川 農産物直販に関して

答 余った野菜は買っていただくことも協議

問 生産販売体制の仕組みづくりや取扱手数料、そして、残品の取扱いについてを聞つ。

下八川産業振興課長 取り扱う商品は、生鮮品で600アイテム、加工品や土産などが650アイテムで野菜などは、はちきんの店から納品。

道の駅の取扱手数料は、はちきんの店会員を今ままで変わらない18%にしている。

生産者の所得向上を目的とし、多くの農産物を生産し新たな出荷先として道の駅を選択していただきたい思いで設定している。

地域おこし協力隊は、何か事業を始めるときの起爆剤になり非常に効果的だが、やはり、3年後の定住は大事。

組織の目的にあるように、組合員の生活を豊かにし生きがいややりがいを持って生産に励むことで、自身も地域も元気にすることを目的とし実践

したうえで、新たな事業などでの相談があれば協力していく。

残品の取扱いについては、生産者側の考えもあると思うので、財団法人の方に伝えて、より良くなる方向で検討。

田村副町長 道の駅の中にはレストラン機能のテナントがある、直販で余った野菜をテナントに買っていただくことも、協議していく。



道の駅直販コーナー

高吾北広域議会

5月31日、広域議会が開催されました。付議事件は報告が1件、議案が2件でした。

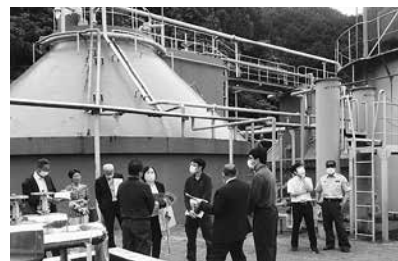
報告は消防署の水槽付ポンプ車の納車が遅れ、9月になるとのことでした。

議案は老人ホームの184万円の補正と清掃センタールの指定ゴミ袋の売買契約666万6千円の締結でした。

いずれの議案も全員賛成で可決されました。

なお小田組合長の諸般の報告では、昨年末から年始にかけて清掃センタールで発生した公金紛失事件については、捜査に進展がないとのことでした。

また、本会議終了後高吾北衛生センタールと清掃センタール、消防署の施設設備を視察しました。



衛生センター視察状況

質疑

問 西森勝仁議員(佐川町)
消防車はなぜこんなに納車が遅れたのか。

徳弘消防長 納車遅れの理由は、ロシアのウクライナ侵攻等により半導体部品が供給不足となり、車体の完成が遅れたため。

問 西森勝仁議員(佐川町)

指定ゴミ袋を今10枚400円で販売しているが、全国には同じものをもっと安く販売している市町村もあるが、これが適正な価格か。

谷内事務局長 県内34市町村のゴミ袋(大)の平均販売価格は1枚48.7円で最高は90円、最低は20円とかなり格差がある。平均を下回っており安い部類に入っている。



日高村佐川町学校組合議会

6月16日、第2回定例会が開催されました。

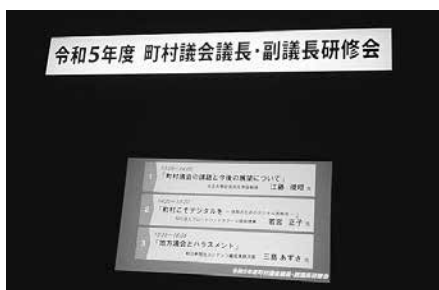
提出されました議案は職員手当等で事務局費92万1千円の補正予算と教育委員の選任でした。

教育委員は岩目地の藤原ちさと氏が選任されました。

議長・副議長 全国研修会

5月23日、東京国際フォーラムにおいて正副議長研修会が開催され出席しました。

講師は、大正大学教授の江藤俊昭氏や若宮正子氏、朝日新聞社の三島あずさ氏で、議員のなり手不足の解消や町村におけるデジタル化、また、地方議会におけるハラスメントについて学んできました。



(報告) 議長 西森勝仁

表紙紹介

らんまんのロケ地にて

今回は、花園保育園(鍵山園長)の年長ふじ組の子どもたち10名に登場いただきました。今、放映中の朝ドラらんまんのロケ地にもなった青源寺の階段をお借りして、はいチーズ。笑顔いっぱいポーズをとってくれました。



あれはどうなったが？

あの質問のゆくえ



高齢者など、独りでのゴミ出し困難な方を支援します

相談窓口：町民課
電話番号：22-7706
お気軽にご相談ください

問 高齢者へのゴミ出し支援を

2019年6月議会一般質問
2020年3月議会一般質問
2020年6月議会議案質疑

高齢者は1人でゴミ出しをするのが困難だ。早急に取り組むべきだ。

(松浦隆起議員)

答 早期に結論を出し、取り組む。

どうなった

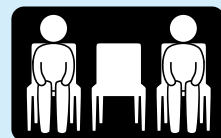
2020年9月自治会の支援でスタート

2022年10月1日より佐川町ふれあい収集事業としてシルバー人材センターへ委託

あなたが選んだ議員の
仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は9月1日(金)午前9時
開会予定です。傍聴においでください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため傍聴席に入場
いただける人数を制限する場合があります。



編集後記

コロナ禍で中止していた議会懇談会が4年ぶりに町内5カ所で開催されました。

懇談会で「議会だよりを見ているよ」との発言に励まされました。また議会中継の在り方に関わって、議会と皆さんとのつながり方の要望もたくさん寄せられました。

議会の広報・広聴を担う広報委員会の責務をしっかりと果たしていかなばと、決意を新たにしています。

引き続きまして町民の皆さんに手に取ってもらえる紙面づくりにがんばっていきます。

皆さんの忌憚のないご意見をお聞かせください。

橋元 陽一

議会広報編集委員会

委員長	田村 幸生
副委員長	齋藤 光
委員	橋元 陽一
委員	山本 和輝
委員	岡林 哲司

※わかりやすい紙面にと心がけています。
読後のご感想、ご意見をお寄せください。



佐川おもちゃ美術館



今回は、7月15日

にランドオープンした佐川おもちゃ美術館の岡崎館長にインタビューをしました。

「どんな方々におもちゃ美術館を利用してほしいですか」

小さい子どもが遊ぶ施設のイメージがあるかもしれないが、「0歳〜100歳まで楽しく遊べる」がコンセプト、色々な世代の人たちが遊びながら交流してほしい。

「木のおもちゃでどんな遊びがひろがりますか」

野菜や果物の収穫から販売など、人々の生活を遊びで体験できるコーナー「佐川マルシェ」では、子どもと大人、おじいちゃん、おばあちゃん達が自然と触れ合い、遊んでいる光景をみかけます。



「おもちゃ美術館運営に向けての想いなど聞かせてください」



遊びを通じて多世代の交流が楽しく出来る施設にしていきたい。

高知県や佐川町の文化を伝える場として、「田舎寿司」や「牧野博士ゆかりの植物」の木のおもちゃなどで子どもも大人も遊んでほしい。

施設内はふんだんに木材を使った温かみのある内装で、五感で木を感じられる。大人も子どもも木に触れ合うことで気持ち落ち着いたり、癒されたりする空間です。

「おもちゃ美術館に行ったことがない人に向けて一言メッセージを」

とにかくいっぺんきてみよう！実際に来て見て体験して、手に触れて五感で感じて楽しんでもらいたい。

また佐川ならではの牧野博士の要素がたくさん入っているのも、いろんなファンの方も、きっと楽しめます。是非一度来てみてください！

佐川おもちゃ美術館では、おもちゃ・遊び・イベントなどのコンテンツをさらに拡充させていくために、「口館長」として館を支えるクラウドファンディングを8月31日まで実施中です。みんなで作り上げていく施設をめざして、色々な方々に関わってほしいと思っています。

木の温もりあふれる空間



「おもちゃ学芸員とは」

「遊びの案内人」として、おもちゃと人、人をつなぐ架け橋のような存在が、おもちゃ学芸員です。

来館した赤ちゃんからお年寄りまでの多世代に、おもちゃを通してドキドキ・ワクワクを伝えていただいています。

おもちゃ美術館になくはない
おもちゃ学芸員のみなさん



おもちゃ学芸員出発式

あなたの周りで、佐川町の元気のためにがんばっている「組織やグループ」をぜひ紹介下さい。